



学校教育目標

# 自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

12月号 令和4年12月1日



学校への理解を深めていただくために、学校 web サイトに行事や日々の学校の様子を「学校日記」として掲載しています。ぜひご覧になってください。

## 人権について考える

校長 藁科 直希

朝晩の冷え込みが厳しくなり、校庭の木々の葉も、赤や黄色に色づいている葉をわずかに残して、すっかり散って

しまい、冬の到来が感じられます。令和4年もあと12月を残すのみとなりました。

11月28日の朝会では、本校の人権週間(11月28日～12月9日)に合わせて人権について話をしました。人権とは、

私たちが社会において幸せに生活するために必要な、誰もがもっている大切な権利です。「十人十色」という言葉を紹介し、

ものの見方、考え方、好み、価値観などは人によってそれぞれ異なり、学級には学級の人数だけ、学年には学年の人数だけ、

学校には学校の人数だけの違いや良さがあるということを伝えました。

さらに、「この世の中には、誰一人として、全く同じ見た目や考え方の人はいません。見た目や考え方、性別、言語、障

がいの有無、大切にしていることなど、自分と違う人がいることは当たり前のことです。自分と違う人のことを責めたり、悪口を言

ったり、仲間外れにしたり、暴力をふるったりして相手を傷つけることは絶対にしないでください。自分と異なる人たちと気持ちよく過

ごし、みんなが幸せに生活するためには、相手を一人の人間として大切に考え、相手のことを理解しようと努力すること、

想像力を働かせること、正しい知識を身につけることが必要だと思います。この機会に、人権について調べたり、学級で人権

について考えたりして、浦島小学校の一人ひとりが、自分も、自分の周りの人も大切にしていって、みんなが安心して楽しい

学校生活を送ることができたらうれしいです。」という話をしました。ご家庭でも人権についてお子さんと一緒に考えてみてくださ

い。

年末を迎え今年を振り返りますと、カメリンピックやタートルズコンサート・土曜参観、各学年の宿泊や遠足といった行事も、

保護者の皆様のご理解やご協力をいただき、感染対策に気を付けながら実施することができました。ありがとうございました。ま

た、出前授業や校外での地域の材を生かした学習も、地域学校協働本部や関係機関の皆様のご協力をいただき行うことが

できています。引き続き充実した教育活動の実施に努めてまいります。今月は、児童面談や個人面談、生活科・浦島の時間

の授業参観等を予定しています。児童や保護者の皆様とお話をする機会を通して、保護者の皆様と共通理解を図りながら、

児童理解を深め、児童の成長や安心して楽しい学校生活につなげていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。